

# 中学生 まちづくり作文 表彰作品

市内の中学生から「地域やまちづくりについて思うこと」をテーマにまちづくり作文の募集を行い、このうち優秀作品として表彰された3作品を紹介します。



[中学三年生の部]

## 「ふるさとの未来」

作木中学校 三年 守田 横葉さん

私が住んでいる作木町は高齢者の割合が五割以上の過疎地域です。このまま高齢者の割合が増え続けてしまうと、近い将来、作木は限界集落となり、なくなるかもしれません。私は、田舎で不便だけど作木のことが好きです。だからなくならなくてほしくありません。

作木がなくならないために、私は若者を作木に呼びさせ、できれば作木に住んでもらえるようにすればいいと思います。若者が作木に来たりするには、広島県で唯一日本の滝百選に選ばれた常滑滝や、四季折々にみられる自然の美しさ、カヌー体験ができる、珍しいカスー公園

などの、作木の良さをアピールする必要があると考えました。

そして私は、空き家を活用すればいいと思います。作木には、空き家がたくさんあります。私は、草を植え放題で何も手入れされない、ボロボロの空き家を見るほども言えない気持ちになります。中にはまだ使えそうな空き家もあります。私はそれらの家を、お店などにしたらいいのではないかと考えました。そうすれば、作木にぎやかになると思います。

若者を増やすことも大切です。しかしそれ以外に高齢者のサポートも大切だと思います。福祉施設の充実などの高齢者の方達が住み

やすい環境づくりやサポートがとても大切です。

作木にはたくさんのがあります。私はみんなに作木の良さを知つてもらって作木がぎやかな町になればいいなと思っています。そのためには、作木の将来を担う私達が行動しなければなりません。

これから私は、作木に住む一員として、作木がなくならないようにしつかりがんばっていこうと思います。



[中学一年生の部]

## 「私の地域」

塙町中学校 二年 中川 藍花さん

私の地域は、自慢できる事があります。一つは、学校に、地域の方が来て、昔やっていた遊びや、作っていた物を教えてくださる事です。私が通っていた小学校では、私たちのために、たくさんの地域の方が来てくださります。普段できないような体験ができるといふことは、地域の皆さんがあつての事だと思うから、本当に感謝しています。

もう一つは、「地産地消」です。私が通っていた小学校では、地域の皆さんが作った野菜が給食にててきます。壁には、野菜を栽培していくところの頑張った顔写真がたくさん貼っています。そして、食べる

前に必ず、今日野菜をくだけた方の名前を冒の前で言います。こういった事をするのは、珍しいのではないかと思います。また、地産地消の取組みが良いと評価され、地域の方が賞をもらいました。これは、私たちにとって、とてもうれしい事であり、誇りに思つ事です。

他にも、下校の時に、見守りに来てくださったり、休み時間に、昔の遊びを教えてくださったりしていきます。

このように、私たちに、とても役立つような事を、たくさん教えてくれるので、私も将来は、地域の皆さんで暮らせるような事ができます。

[中学一年生の部]

## 「私の大好きな地域の自慢」

塙町中学校 一年 山中 梨樹さん

私の地域には、たくさん、高齢者がおられます。その方々と保育所の頃から色々なからで触れ合っています。そこで、私が一番心に残っていることは、小学三年時の夏休みに、葉ボタンを各自持ち解り、丁寧に育て、高齢で、一人暮らしの方の自宅を訪問し、手渡して渡し、とても喜んでいたしました。元気で満面にしてもらいたいという想いで訪問させていたいたのですが、逆に私が励まされ、頑張ろうと思うようなく優しい言葉をかけていただけでした。大さくなつた今でも、しっかりと覚えてています。

他にも、地域のお祭りを大切にしたりして、行事も大切にしたいです。

私は大きくなつたら早く女性をやつてみたいのです。これから、地域